



駅マエで過ごそう。

2025.8.23 - 24 10:00-16:00

SOUTHWIND FESTIVAL 2025

南富山の夏まつり

会場：駅前アーケード・北陸アート院前



イベント情報はこちら



南富山駅前ヒトのための空間づくり社会実験

主催 南富山まちづくりを考える会

後援 富山市（富山市公募提案型協働事業）

場内における事故・盗難等については、一切責任を負いません。

会場のご案内

8月23日(土)

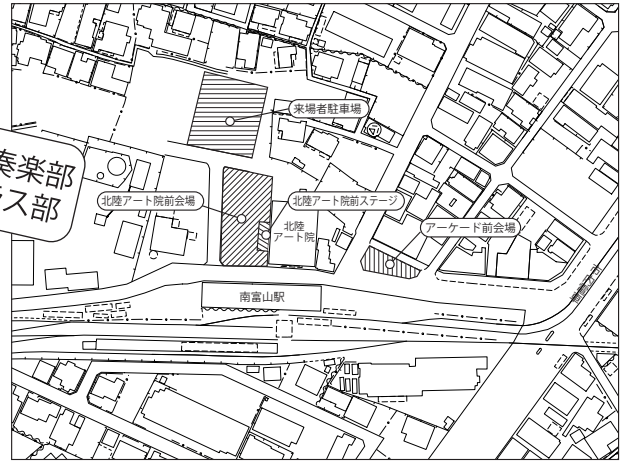
10:00～16:00 フリーマーケット
(アーケード前会場)

8月24日(日)

10:00～12:00 ステージ発表
(北陸アート院会場)

10:00～16:00 フリーマーケット
(アーケード前会場)

※ 駐車場をご用意しますが多く停められません。公共交通機関をご利用ください。



南富山駅周辺について

南富山駅は、地鉄不二越・上滝線と市内電車の乗り継ぎ駅となっており、毎日多くの学生や社会人が利用されています。しかしながら、交通の結節点としてかつて賑わいのあったアーケード街は閑散とし、今では広い道路を通過する車両ばかりです。本来ヒトも利用するための空間であったはずのエリアは、現在クルマのための空間になり、歩行者や自転車にとって「危険」な場所になっています。

駅前滞留空間づくり



平日朝夕には多くの学生や大人が通学・通勤のために南富山駅を利用します。しかし日中は駅や商店街を利用する人は少なく、賑わいは全く無いと言っても過言ではありません。

そこで、駅前に人が滞留できる仕組みを創ることで、そこにコミュニケーションが生まれ、人が自然と集まり、駅前も活気づくのではないかと思います。

当会では、「南富山駅前ヒトのための空間づくり社会実験」を通して、まずは駅近くに屋外・屋内を問わず、滞留空間を期間限定で設置し、その可能性を調査しています。

学べるまち『南富山』

南富山駅周辺は、国内の多くの地域が抱える課題（人口減少、交通量過多、商店街の衰退、空き家・空き地など）がコンパクトに見られるエリアで、小学校・中学校・高校がある文教地区でもあります。

当会では、「まちづくり」を「探究活動」として地域の学校と一緒に取り組み、現在子どもたちに求められている「生きる力」を育む学校教育に伴走しています。

多くの子どもたちは、大学進学・就職を機に県外に流出し、地域の若者が減っていくという現実がある中、私たちは「学べるまち『南富山』」を掲げ、子どもたちが結婚や子育てといった人生の転機にこの南富山を思い出し、戻ってもらえるような「まち」になるよう活動しています。



南富山まちづくりを考える会

南富山まちづくりを考える会は、あつまる はぐくむ ひろがる 南富山をコンセプトに活動する、まちづくり団体です。

(主な活動) 南富山周辺のまちづくり推進のための、調査・研究・企画立案、広報活動など
富山市「拠点まちづくり推進団体」認定

